

SAPPORO UNIVERSITY  
NEWS RELEASE

札幌大学  
の  
今を発信！

2019.10.14

## 第10回ウレシパ・フェスタを開催

— 特別ゲストに作家の五木寛之氏をお迎えします



一般社団法人札幌大学ウレシパクラブでは10月26日(土)に、「第10回ウレシパ・フェスタ」を本学プレアホールで開催します。

裏面へ続く



**札幌大学**  
札幌大学女子短期大学部

札幌大学 企画部 広報渉外課

〒062-8520 札幌市豊平区西岡3条7丁目3番1号

TEL:011-852-9190 FAX:011-856-8290 E-mail:koho@ofc.sapporo-u.ac.jp

## SAPPORO UNIVERSITY NEWS RELEASE

表面から続く

ウレシパ・フェスタとは、アイヌの学生と和人の学生がアイヌ文化を共に学ぶ「ウレシパクラブ」による1年間の活動報告や、舞踊の披露などを通じてアイヌ文化を発信するイベントです。ウレシパクラブが発足した2010年から毎年継続して開催しています。

記念すべき10回目の開催となる今年は、基調講演のゲストに作家の五木寛之氏をお迎えし、「いまを生きる力」をテーマにお話いただきます。なお、本講演は、平成31年度受託研究「アイヌ文化伝承に係る実践的研究」の一環として実施しますが、ウレシパ・フェスタの基調講演としても一般公開します。

そのほかに、ウレシパクラブの代表を務める本学の本田優子教授による講演「ウレシパ・10年の歩みと展望」、学生によるアイヌ民族伝統芸能の披露や、動画での活動報告など多くのプログラムを予定しています。さらに会場前の展示スペースでは、これまでの10年間の活動をまとめた年表などアイヌ文化や同クラブの活動に関するさまざまな展示を行う予定です。

ウレシパ・フェスタは申し込み不要、参加費無料ですが、フェスタ後に開催される懇親会は参加費(1,000円)が必要となります。なお、当日は席に限りがございます。来場者が多数の場合、ウレシパ会員の方を優先させていただくことがございますので、あらかじめご了承ください。



昨年のウレシパフェスタ(学生によるアイヌ民族伝統芸能披露)



過去の展示発表の様子

### 作家・五木 寛之氏

1932年、福岡県に生まれる。

戦後、北朝鮮より引き揚げ。早稲田大学文学部ロシア文学科中退。1966年、『さらばモスクワ愚連隊』で小説現代新人賞、『蒼ざめた馬を見よ』で第56回直木賞、『青春の門』で吉川英治文学賞を受ける。2002年度第50回菊池寛賞、2010年、NHK放送文学賞、第64回毎日出版文化賞特別賞を受賞。小説以外にも幅広い批評活動を続ける。代表作に『風に吹かれて』『朱鷺の墓』『戒厳令の夜』『蓮如』『風の王国』『大河の一滴』『TARIKI』『親鸞』(全6巻)などがある。

## 第10回 ウレシパ・フェスタ

**日時** 令和元年 10月26日(土)  
13:00～ 17:00 (懇親会 17:30～)  
**場所** 札幌大学プレアホール(2号館3階)  
**ゲスト** 五木寛之氏  
**参加費** 無料 ※懇親会は参加費 1,000円がかかります

**内容**

五木寛之氏 基調講演「いまを生きる」  
本田優子代表 講演「ウレシパ・10年の歩みと展望」  
学生発表(アイヌ民族伝統芸能披露、活動報告動画)  
懇親会(17時半～、参加費 1,000円)

※申し込みは不要です

※来場者多数の場合、ウレシパ会員の方を優先させていただくことがあります

### ウレシパクラブについて

ウレシパとは、アイヌ語で「育て合い」を意味します。ウレシパクラブは、アイヌ民族の言語と文化の振興に寄与し、多文化共生社会のモデルを創造することを目的にさまざまな活動を行っています。

### 問い合わせ先

〒062-8520  
札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1 札幌大学内 7513 教室  
一般社団法人 札幌大学ウレシパクラブ  
TEL/FAX:011-852-9335 E-mail:urespa@sapporo-u.ac.jp